

一般医療機器

類別: 機械器具 01 手術台及び治療台

一般的名称: 手術台アクセサリ

JMDN コード: 70469000

販売名: オートヘッドレストⅡ型

【警告】

患者の任意の体位を確保するために手術台アクセサリで支持するときは常に患者の状態を監視すること。

〔長時間の体位は神経麻痺の原因となる場合がある。〕

【禁忌・禁止】

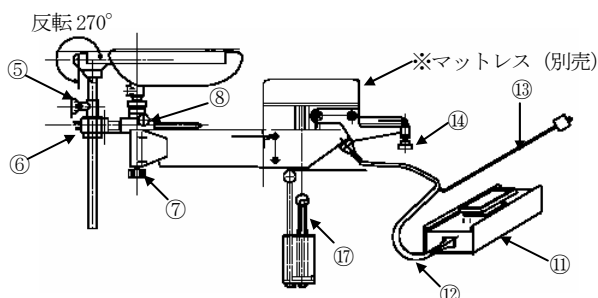
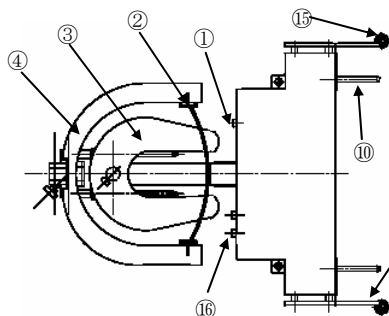
- 弊社製手術台以外では使用しないこと。
手術台のサイドレールの寸法が異なるため固定できない場合がある。
- 電源コードの取扱い
電源コードの上に重量物を置いたり、他の機器のキャスター等で乗り越えたりしないこと。
電源コードが破損して火災や感電事故を引き起こすおそれがある。
- フットスイッチの取扱い
フットスイッチのコードを無理に引っ張ったり、強い衝撃を与えたりしないこと。
フットスイッチが破損すると作動できなくなる。
- 顔面受に10kgを超える荷重をかけないこと。
顔面受が破損するおそれがある。
- 固定ツマミ類が緩んだ状態で使用しないこと。
ヘッドレストの可動部分が動いて患者に障害を与えるおそれがある。

【形状、構造及び原理等】

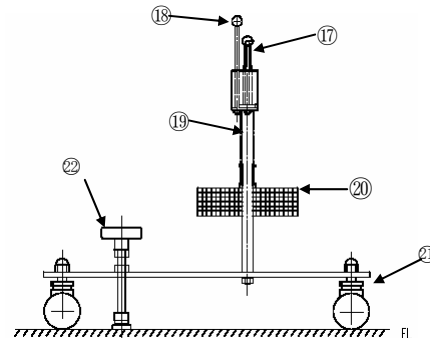
1. 外観図

商品コード	商品名
08-076-01	オートヘッドレストⅡ本体のみ(架台付)

<本体>



<架台>



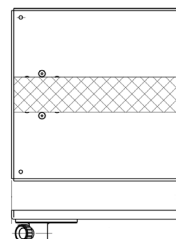
No.	構成部品
①	電源スイッチ
②	視布架
③	顔面受
④	ハンドレスト
⑤	ハンドレスト(上下) 固定ツマミ1
⑥	ハンドレスト(上下) 固定ツマミ2
⑦	顔面受け固定ツマミ
⑧	ハンドレスト(前後) 固定ツマミ
⑨	手術台固定金具
⑩	手術台装着棒
⑪	フットスイッチ
⑫	フットスイッチコード
⑬	電源コード
⑭	振止めネジ
⑮	ロックナット
⑯	ヒューズホルダー
⑰	架台支柱
⑱	高低ストッパー
⑲	スプリング
⑳	バスケット
㉑	キャスター
㉒	ブレーキ

※マットレス(別売)

商品コード	商品名
08-076-05	オートヘッドレストⅡ用マットレス 70mm厚
08-076-06	オートヘッドレストⅡ用マットレス 110mm厚

※平板顔面受け(別売)

③顔面受と交換使用



商品コード	商品名
08-076-10	オートヘッドレストⅡ型用平板顔面受け

2. 質量

本体：15Kg

架台：16Kg

3. 電氣的定格

定格電源電圧 AC100V

定格電源周波数 50/60Hz

定格電源入力 50VA

駆動電圧 DC24V

4. 機器の分類 (JIS T 0601-1:1999)

電撃に対する保護の形式による分類：クラスⅠ機器

電撃に対する保護の程度による機器の分類：B形機器

本製品はEMC規格JIS T 0601-1-2：2002に適合

5. 作動原理

オートヘッドレスト本体にモーターが内蔵されています。このモーターは、フットスイッチからの信号によって回転します。モーターの回転により、ネジ状のモーター軸が移動して、モーター軸先端のリンクに動力が伝動します。リンクは顔面受を支えるアームと接続しているため、リンクの移動によってアームが移動します。よって顔面受けが昇降作動します。

6. 機能

電動

- | | |
|-----------------|---|
| ① 顔面受/平板顔面受作動範囲 | リンク機構傾斜角度（作動範囲）
最高位：21.5度（100.8mm）
最低位：21.5度（100.8mm） |
| ② フットスイッチ | 上昇／下降 |

手動

- | | |
|---------------|-----------|
| ① ハンドレスト反転 | ：270° |
| ② ハンドレスト前後調整量 | ：最大 100mm |
| ③ ハンドレスト高さ調整量 | ：最大 160mm |

その他

- | | |
|----------|----------|
| ① 顔面受耐荷重 | ：最大 10kg |
|----------|----------|

【使用目的又は効果】

手術台に附属するアクセサリであり、患者の頭部を支持するための器具。主にマイクロサージェリー手術に用いる。

【使用方法等】

【形状・構造及び原理等】 1) 形状・構造を参照してください。

1. 電源の入れ方、切り方

- 1-1 電源コードのコネクタを顔面受のコネクタへ接続し、カップリングナットを回して固定します。電源コードのプラグ側を医用コンセントへ差し込みます。
- 1-2 オートヘッドレストの電源スイッチをONにします。
- 1-3 電源スイッチをさらに軽く押すと、電源OFFとなります。

2. フットスイッチ

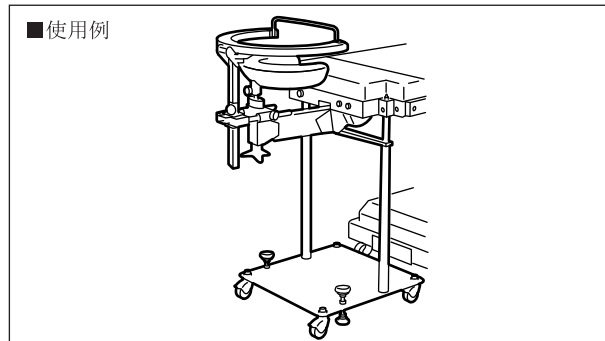
- 2-1 フットスイッチコードのコネクタを、フットスイッチと本体に接続し、それぞれのコネクタのカップリングナットを回して固定します。
- 2-2 顔面受けを上昇させる場合は、スイッチを上昇側に踏みます。
- 2-3 顔面受けを下降させる場合は、スイッチを下降側に踏みます。

3. 手術台への取り付け

- 3-1 手術台の頭部受け固定ハンドルをオートヘッドレストの差込軸が挿入できるように緩めます。
- 3-2 手術台の昇降スイッチを操作して、オートヘッドレストの差込軸を挿入可能な高さに設定します。
- 3-3 オートヘッドレストの差込軸を手術台に挿入します。挿入後、手術台の昇降スイッチを操作して約 60cm 上昇させます。オートヘッドレストが架台から分離します。
- 3-4 振止めネジを手術台のサイドレールに押し付けて、ロックナットを回して固定します。固定後、手術台の固定ハンドルを回してオートヘッドレストを固定します。
- 3-5 架台を手術台から抜きます。

4. 手術台からの取り外し

- 4-1 手術台の昇降スイッチを操作して、架台の高低ストッパーが挿入可能な高さに設定します。
- 4-2 オートヘッドレストを取付可能な位置に架台を移動します。移動後、手術台の昇降スイッチを操作して、架台支柱に挿入するまで下降させます。
- 4-3 挿入後、ロックナット及び振止めネジを緩めます。
- 4-4 手術台の固定ハンドルを緩めて、オートヘッドレストを手術台から取り外します。



【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

手術台を作動するときは他の手術台アクセサリやテーブルトップとの接触・干渉に注意すること。

2. 相互作用

〔併用注意〕（併用に注意すること）

分離式手術台での使用は分離時にストレッチャーレール受けに接触しない位置まで移動させること。接触するとテーブルトップの分離ができず手術台アクセサリが破損する場合がある。

3. その他

顔面受け固定ソマミは顔面受けが固定された状態であれば、それ以上きつく締めることは不要。
（理由：油圧機構により、軽い力でも充分固定される。）

【保管方法及び使用期間等】

1. 設置環境

JIS T0601-1：医用電気機器
—安全に対する一般的要求事項による環境条件
周囲温度範囲：10～40℃
相対湿度範囲：30～75%
気圧範囲：700～1060hPa

2. 耐用期間

指定した保守点検及び適切な保管をした場合：7年（自己認証）

【保守・点検に係る事項】

＜使用者による保守点検事項＞

1. 使用前・使用後の点検
使用前・使用後に「正常に作動すること」「破損箇所がないこと」を確認してください。
2. 清掃・消毒
(1) 清掃は電源を切って、コード類を外して行ってください。
(2) 血液・薬剤・汚染等の汚れは水で拭き取り、さらに消毒用アルコール・ガーゼで清拭してください。
(3) 洗剤または消毒剤の使用は表示または説明書の内容を確認してください。
3. 故障時のお願い
本装置が故障したと思われるときは、本装置に「故障」・「使用禁止」・「修理必要」等の適切な表示し、ご購入店又は弊社に連絡してください。

＜業者による保守点検事項＞

弊社及び弊社が認めた修理業者のみが実施可能です。それ以外の業者による保守・点検は、有害事象の発生、性能・機能低下の事態を招くおそれがあります。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

ミズホ株式会社

TEL 03-3815-3096

製造業者

ミズホ株式会社 五泉工場

【保証期間に係わる事項】

本品は納品/設置してから1年間を保証期間として無償修理いたします。但し第三者が修理した場合、天災による破損、不適切な使用、あるいは故意による破損は除きます。その他保証条件は弊社規定に依ります。